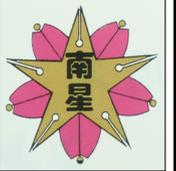


# 令和3年度 南星中学校 全生徒16名 職員56名でスタート!



## 清流

校訓  
「自立・共生」

発行責任者  
金丸利康

今年度は、予定どおり四月七日から令和三年度がスタートしました。

朝、玄関前にたつているととても明るく元気にあいさつをしてくれる生徒の皆さんが多かったです。

また、昨年と違って、二、三年生のクラスも六クラス編成となり、学級発表とともに担任の名前も張り出しました。自分の名前を見つけ、友達の名前を探し、担任を確認して歓声を上げています。見ているだけでも楽しそう?でした。

これから一年、「一期一会」を大事に二度とこないこの令和三年度の中学校のそれぞれの学年を全力で楽しもう。



その後、各学級に戻って学級びらきがありました。担任の先生からこんな学級にしたいと話があったと思います。一年終わったあと、このクラスで良かったと言えるよう、クラス全員で協力して居心地のいい学級を作り上げていき

ます。それが「自分は成長した」と言えるような一年間にしてほしいとお願いました。

そのために、「この一年間で何が成長できたか」実感できるように、それに関連する目標を立てようとお話ししました。その目標を達成するためには小さな目標を一つずつ確実に達成することが大事です。今年一年、まずは今学期、それぞれの目標に向かって前進していただく。皆さんならできます。期待しています。

### 赴任式

一学期の始業式に先立ち、体育館での密の時間を避けるためにネットを使って赴任式を行いました。



ました。番号14のSSとは、「スクール・サポーター」の略です。主に、学校内外での皆さんの見守りを担当します。そして、新垣佑子先生と石川明乃先生は、昨年度お休みして今年度の復帰ですので、あわせて紹介します。

### 入学式

四月八日、午後二時より体育館で入学式を挙行了しました。昨年度同様コロナ拡散防止のため、今回も在校生には遠慮してもらい、新入生とその保護者、関係者のみでの開催となりました。

一年生の皆さんには式辞でもお話しましたが、「飛び安里」の不屈のチャレンジ精神や問題に粘り強く取り組む姿勢などについて、後輩になるであろう南星中の生徒の皆さんには中学校生活を通して鍛えてほしいと思っています。

その後、各学級に戻って、それぞれの担任の先生から自

校長室前の掲示物に、今年度も「今月の言葉」として「一期一会(いちごいちえ)」の言葉を掲示しました。

始業式の挨拶でもお話しましたが、今年、ここ南星中学校に入学(学年進級)して、同じ学年、同じクラスになって出会えたことは偶然であり、その偶然の出会いを大切にしたいと思っています。クラスの友達、担任となった先生、みな「一期一会」です。出会いに感謝して学校生活を楽しまう。わたし(校長)も、沖縄にきたこと、そこで、出会えた友人は生涯の友にもなっています。

今年度、新しく赴任された先生方も初めての先生方もいらっしゃいます。その先生方との「一期一会」にも感謝しています。もちろん、皆さん方も出会えた「一期一会」にも感謝をしていますので、今年度、「ワクワク」感をもってすばらしい学校にしていきたいと思います。



己紹介や中学生生活のマナーなどの説明がありました。新入生の皆さん、充実した中学校生活になるよう先輩や先生方と一緒に頑張ってください。

## 一期一会

一生に一度の出会いであること。同じクラス、同じ学校で一緒にいることは偶然である。毎日顔を合わせる友人や家族や仕事仲間であっても、言葉を交わすその一瞬一瞬は「一期一会」である。相手を思いやり、出逢えたことに感謝をしよう。